

重原福祉委員会



「認知症っぽい？方を地域で支える講演会」を開催しました。講師は刈谷中部地域包括支援センター様とオレンジパラソル様。寸劇を交えた受講者参加型の講演会で楽しく学ぶことができました！また、毎年、災害時避難行動要支援者との顔合わせを実施しております。12月には「重原子ども達が地域とつながる大餅つき大会」にてポッチャ体験ブースを運営し、同時に福祉委員会の活動紹介を行いました。

桜区福祉協議会



桜区民生委員・児童委員が中心となって運営している「さくらカフェ」（毎月第1水曜日）の運営に協力しています。また、桜区福祉協議会主催で「いきいき百歳体操」（毎月第3木曜日）の運営をしています。どちらも毎回たくさんの方にご参加いただき、地域の集いの場になっています。ボランティア部では、昨年度も多くの活動に参加しました。ボランティア部内の横のつながりを作るため、交流会も開催しています。

詳しく知りたい方は下記までご連絡ください
※土日祝、年末年始を除く午前9時から午後5時
中部地区社会福祉協議会 事務局（刈谷市社会福祉協議会生活支援課）
電話 070-2232-7425 FAX 0566-25-2498
MAIL seikatsu@kariyashi.jp 住所 刈谷市下重原町3-120



KARIYASHICHIKUSYAKYO

Instagramやってます！
地区社協や福祉委員会の活動を
紹介していますので、
ぜひチェックしてください♪



事務局です(*^^*)

中部地区社協NEWS 令和7年12月発行 第14号

演題：『～ピンピンキラリのシニアライフ～
「幸福寿命を延ばすため」
一終活、次への備え～』

講師：福祉法務事務所 和音
行政書士・社会福祉士 鈴木貴文氏

日時：令和8年1月24日（土）10:00～11:30

場所：中央生涯学習センター 401・402研修室

（刈谷市若松町2丁目104番地

刈谷市総合文化センター「アイリス」内）

対象：どなたでも 定員100名（先着順）

エンディングノートや相続、遺言、
成年後見制度など…
将来の備えについて学びませんか？



【申し込み方法】

令和7年12月26日（金）までに、
電話、メールまたは申込ページ（右下のコード読取）より、
①氏名、②電話番号、③メールアドレス
をお知らせください。

【申込・問合せ先】

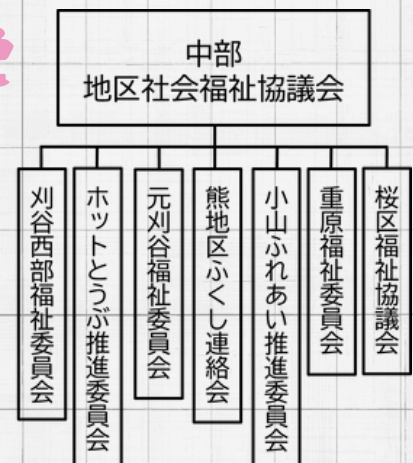
中部地区社会福祉協議会事務局
（刈谷市社会福祉協議会生活支援課内）
電話：0566-23-1600 携帯：070-2232-7425
（平日午前9時～午後5時）
メール：seikatsu@kariyashi.jp

申込はこちら↓



中部地区社会福祉協議会とは？

現在、7つの福祉委員会で中部地区社協が構成されています。
中部地区をより暮らしやすい地域にするために、活動状況や課題の共有をしたり、地域住民同士での話し合いを支援したりするための組織です。



福祉委員会とは



「誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくること」
を目的とした住民組織です。地域の現状や課題について情報共有しながら、その解決のために取り組んでいます。

【どんな人が活動しているの？】
自治会、公民館、民生委員・児童委員、いきいきクラブ、女性の会、子ども会、自主防災会、ボランティア団体 など
地域で活動している方々が構成員となっています。



刈谷西部福祉委員会



自治会、公民館と協力して実行委員会を組織して「お宝さがしウォーキング」を開催しています。楽しく自分たちのふるさとや防災について学べるイベントです。西部地区に限らず、他地区からも参加してくれる賑やかなイベントです。

また、組長と班長で避難行動要支援者を訪問し顔合わせを行っております。

ホットとうぶ推進委員会



毎月第4火曜日の10時から、刈谷東部市民館で子育て世代を対象とした「交流サロンホットとうぶ」を開催しています。いきいきクラブ会員にも参加してもらって、子どもたちに向けて紙芝居の読み聞かせを担当していただいています。多世代交流もできる、のんびりゆったりできる空間です。年に1回、休日開催もしています。今年度は小学生向けのクイズ大会も実施し、楽しく地域について学ぶことができました。

元刈谷福祉委員会



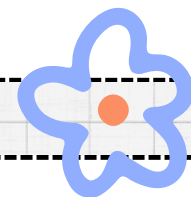
「互近助の元刈谷」を合言葉に活動しています。いざという時の避難行動に特に支援が必要な方と組長、班長等が個別面談を行っています。面談時にはゴミ袋を手渡ししています。災害発生時には近所同士がお互いに助け合う地区になることを目指しています。設立して5年目をむかえ、この活動が地区内に徐々に浸透してきています。今まで以上に安全で住み良いまちづくりに取り組みます。



熊地区ふくし連絡会



地区内の各団体の課題解決や地区行事のより一層の充実のため、会議を開催しています。毎年、文化展でふくし連絡会PRブースを設けたり、「目くばり・気くばり・声かけ運動」を推進したりしています。また、「つながりのある地域づくりに役立つ講演会」を今年度も1月に開催します。テーマは「フレイル予防」で、体操やグループミーティングも交えた講演会を実施予定です。



小山ふれあい推進委員会



毎年秋に公民館主催で開催している歩け歩け大会で、ふれあいブースを開設しています。子どもから大人まで幅広い世代の方が楽しめるブースになるよう工夫を凝らしています。中学生ボランティアも協力してくれています。さわやかな空気を吸いながら多世代の交流ができる楽しいイベントです。